



令和4年4月28日(木)  
袖ヶ浦市立中川幼稚園  
発行責任者 鶴田 道雄  
編集責任者 山本 郁江

絵本の楽しさや、幼稚園での絵本活動をお知らせし、ご家庭でも絵本に親しんでもらえるよう、不定期ではありますが、えほんだよりを発行していきます。

### 月刊絵本について

中川幼稚園では、毎月絵本（月刊絵本）を定期購入して頂いています。この絵本を通して、親子で一緒に過ごす時間を作り、安心する声でお話を読み、親子でお話の世界を共有し、楽しんでもらいたいという目的で、月刊絵本を取り入れています。

お仕事をされている方、下の子がまだ小さく手がかかるなどで、家事や育児が大変！というご家庭も多いと思います。また、もう文字が読めて、絵本も一人で読めるお子さんもいるかと思えます。そのような環境の中で、月刊絵本が親子の触れ合いのきっかけになればと考えています。ぜひご活用くださいね。

### 幼稚園での絵本活動について

幼稚園では、毎日の帰りの会で担任が読み聞かせをしています。季節に合ったもの、クラスの様子に合わせたものなどを考慮して絵本を選んでいきます。また、行事の前には由来を伝え、興味関心が持てるようになる手段としても絵本を活用しています。

年長児は、月に一回図書館からおはなし会ボランティアの方が来園し、素話や絵本の読み聞かせをして下さる“おはなし会”への参加もあります。素話は、絵本を使わず、声だけで物語を伝えます。話に集中し、頭の中でイメージを膨らませながらおはなしの世界を楽しみます。

幼稚園にある絵本を週一回貸し出しする、貸し出し図書も行っています。年長はゴールデンウィーク明けから、年少も後期から（年少だよりで絵本袋についてお知らせします）開始します。お子さんがどんな絵本を借りてくるかお楽しみに！貸し出し図書も、月刊絵本同様、ご家族の方に読み聞かせをして頂き、お子さんと一緒に楽しんでください。

